


境町(さかいまち)

	〒 306-0495 〈住所〉 猿島郡境町391番地1 〈TEL〉 0280-81-1300 〈FAX〉 0280-86-7521 〈HP〉 https://www.town.ibaraki-sakai.lg.jp/ 〈e-mail〉 hisyo@town.ibaraki-sakai.lg.jp	法人番号	3000020085464
	地域指定	一部事務組合加入事業	公営企業 ※令和4年3月31日現在
近郊整備	退職手当 消防賞 じゅつ金 交通共済 消防災害補償 非常勤公務災害 市町村会館管理 滞納処分等 し尿畜場 ごみ コミュニティセンター 運動場 消防 養護老人ホーム 特殊埋水防除	法適用(上水) 法非適用(公共下水 農業集落排水)	
類型	V-1 地方公共団体コード	085464	面積 46.59 km ²

<行政組織>

①長等(令和4年5月1日現在)

長	はしもと まさひろ 橋本 正裕 (46歳)	任期	令和8年3月2日
		就任回数	3期目
副町長	野尻 智治		

②議会(令和4年5月1日現在)

議長	倉持 功	副議長	飯田 進
任期	令和7年7月2日	条約定数	12人
現議員数	12人	党別	公明1人、無所属11人

③職員数(令和3年4月1日現在) (人)

全職員数	普通会計関係	うち一般行政関係	公営事業会計関係
237	201	172	36
一般行政職の平均給料月額	2,940 百円	ラスパイレス指数 95.6	地域手当補正後ラス指数 95.6
全職員数の推移	平成30年4月1日	平成31年4月1日	令和2年4月1日
	231	233	236

④機構図(令和4年4月1日現在)

<町長> - <副町長>
企業立地推進室
新型コロナウイルスワクチン接種対策室
秘書公室 - 秘書広聴課(多文化共生推進室)、まちづくり推進課(ふるさと納税推進室、勤労青少年ホーム)
総務部 - 総務課(情報システム室)、税務課
企画部 - 地方創生課、財政管財課
危機管理部 - 防災安全課
町民生活部 - 住民課(人権・協働ハートモニ一室)、子ども未来課、健康推進課
福祉部 - 社会福祉課、介護福祉課、保険年金課
建設農政部 - 建設課、都市計画課、農業政策課、上下水道課
<会計管理者> 会計課
<議会> 議会事務局
<教育長> 境町教育委員会 - 学校教育課、生涯学習課(中央公民館、歴史民俗資料館、ふれあいの里、文化村公民館)、学校給食センター
<行政委員会> - 選挙管理委員会、監査委員、農業委員会、固定資産評価審査委員会、坂東市外2か町公平委員会

<概要>

①沿革

昭和30年3月16日 合併 境町 長田村 猿島村 森戸村 静村

②地勢・風土等

境町は、茨城県の西南部、首都圏50km圏内に位置し、町の西南部を利根川が流れている。本町は古くは利根川随一の河岸のまちとして栄えた。平成29年の圏央道茨城県内全線開通により、車で東京や成田へ1時間と交通の便が向上。東京駅行きの高速バスの運行開始や、境古河IC周辺開発により、観光交流拠点の整備や企業誘致など、物流・交通の要所として発展が期待されるなか、「自然と近未来が体験できるまち」の実現に向けて、スピード感のあるまちづくりを進めている。

③人口・世帯数

区分	国勢調査			常住人口 (令和4年4月1日)
	平成22年	平成27年	令和2年	
人口	男	12,805	12,217	12,274
	女	12,909	12,300	11,927
	合計	25,714	24,517	24,201
世帯数	7,923	8,061	8,722	8,826

④有権者数(令和4年3月1日現在) ⑤高齢人口割合 (R4.1.1住基人口)

有権者数	男	女	計	高齢人口割合
	10,238	9,970	20,208	

<産業・経済>

①生産・所得(令和元年度)

市町村内総生産	1,121 億円	住民所得	774 億円
		人口1人当り住民所得	3,210 千円

②産業構造 (百万円・人)

区分	総生産額(令和元年度)	就業人口(平成27年国調)
第1次	3,463 3.1%	1,137 9.1%
第2次	42,300 37.7%	4,545 36.5%
第3次	65,750 58.7%	6,755 54.3%
総額・総数	112,053 -	13,014 -

③農業・工業・商業 (人・百万円)

業種	農家数	主業農家数	農業就業人口
農業 (令和2年2月1日)	990	193	1,480
製造業 (令和2年6月1日)	事業所数 87	従業者数 2,938	製造品出荷額等 (H31.1.1~R1.12.31) 91,909
卸・小売業 (平成28年6月1日)	事業所数 306	従業者数 1,823	年間販売額 (H27.1.1~12.31) 41,048

④特産物

レタス、トマト、ねぎ、カリフラワー、さしま茶、梅山豚、常陸牛

<財政状況>

①決算収支

(千円・%)

区分	令和元年度決算	令和2年度決算	増減率
歳入	16,985,354	22,074,403	30.0
歳出	16,661,678	21,502,258	29.1
形式収支	323,676	572,145	-
実質収支	181,868	448,718	-
単年度収支	△ 111,925	266,850	-
実質単年度収支	△ 95,533	286,954	-

②主な歳入・歳出(令和2年度)

(百万円・%)

区分	決算額	構成比	増減額	増減率
歳入	22,074	-	5,089	30.0
地方税	3,589	16.3	0	0.0
地方交付税	1,636	7.4	116	7.6
国庫支出金	5,445	24.7	3,093	131.5
地方債	1,103	5.0	85	8.3
うち臨財債	341	1.5	21	6.6
その他	10,301	46.6	1,795	21.1
うち繰入金	3,870	17.5	607	18.6
歳出	21,502	-	4,840	29.0
義務的経費	4,730	22.0	236	5.3
人件費	1,714	8.0	92	5.7
扶助費	2,030	9.4	182	9.8
公債費	986	4.6	△ 38	△ 3.7
投資的経費	3,162	14.7	18	0.6
普通建設事業費	3,119	14.5	△ 18	△ 0.6
うち補助	2,534	11.8	126	5.2
うち単独	546	2.5	△ 145	△ 21.0
その他の経費	13,610	63.3	4,586	50.8
うち繰出金	1,425	6.6	△ 15	△ 1.0

③主要指標(令和2年度)

・健全化判断基準

実質赤字比率	- % (14.38)
連結実質赤字比率	- % (19.38)
実質公債費比率	14.6 % (25.0) [6.5]
将来負担比率	88.8 % (350.0) [39.4]

・普通会計に関する主な指標

財政力指数(令和3年度)	0.680	[0.689]
経常収支比率	91.3 %	[90.8]
標準財政規模(令和3年度)	6,509 百万円	[16,396]
地方債現在高(A)	10,010 百万円	[26,220]
債務負担行為支出予定額(B)	3,007 百万円	[5,525]
積立金現在高(C)	2,832 百万円	[6,430]
将来にわたる財政負担(D=A+B-C)	10,185 百万円	[25,315]

※1 ()は早期健全化基準、[]は県平均値

※2 県平均のうち実質公債費比率及び将来負担比率は加重平均、それ以外は単純平均

④市町村税の状況(令和2年度)

(千円・%)

区分	調定額	収入額	徴収率 []は県平均値
市町村民税・個人 (構成比)	1,234,632 (33.5)	1,191,914 (33.2)	96.5 [97.0]
市町村民税・法人 (構成比)	264,846 (7.2)	262,600 (7.3)	99.2 [97.7]
固定資産税 (構成比)	1,851,272 (50.2)	1,804,274 (50.3)	97.5 [96.6]
市町村税合計 (国保除く)	3,685,673	3,589,111	97.4 [96.9]

<公共施設整備状況>(令和2年度) ※1は令和3年度

小学校 ※1	5 校	体育館	2 か所
中学校 ※1	2 校	プール	1 か所
義務教育学校 ※1	0 校	児童館	0 か所
幼稚園 ※1	2 園	老人福祉施設	11 か所
保育所 ※1	4 か所	病院・一般診療所	13 か所
認定こども園 ※1	5 園	道路改良率	39.9 %
図書館	0 か所	道路舗装率	63.6 %
公営住宅	338 戸	上水道等普及率	97.2 %
公民館等	2 か所	汚水処理普及率	73.9 %

<主要施策等>

①主要施策実施状況

(百万円)

名称	期間	内容	概算 事業費
自動運転バス関連事業	R2 ~	交通弱者をはじめとする地域住民の足を確保するため、コースの新設など自動運転バスの運行事業を行う。また、令和4年度は、自動運転レベル4の実現に向け必要となるインフラ等を整備する。	325
高速バス運行事業	R3 ~	境町から東京駅に直結する高速バスを、1日8往復16便運行する。	85
(仮称)アーバンスポーツパーク2nd整備事業	R4	東京2020オリンピック会場となったアーバンスポーツパークを移設する。当該施設は、BMX等ナショナルチームの練習拠点となる予定であり、今後、国内外の大会を招致すること等により、将来、境町から世界に羽ばたく選手が生まれるよう、施設を活用する。	374
防災拠点緊急整備事業(小学校体育館及び文化村体育館)	R4	町内小学校5校の体育館及び文化村体育館にエアコンを設置する。	325

②今後の主要課題・特色ある行政等

<特色ある行政>	
<ul style="list-style-type: none"> 返還免除型奨学金貸付事業 英語検定補助事業 国際交流児童アルゼンチン派遣事業 ドライブレコーダー購入費助成事業 定住化促進事業 移住促進奨励金事業 健康マイレージ事業 医療費助成事業(マル境) メタバ脱出減量プログラム事業 保育士確保のための給与アップ事業 第2子以降保育料無償化事業 通学高速バス定期券購入費助成事業 子育て応援学校給食費補助金交付事業 消防団員自動車運転免許取得費補助事業 移住・定住促進民間賃貸住宅家賃助成事業 保育園・認定こども園副食費・主食費無償化補助事業 	<ul style="list-style-type: none"> スーパーグローバルスクール事業 ホノルル交流事業 防犯カメラ設置助成事業 急発進抑制装置購入費助成事業 子育て世帯等定住促進事業 産前産後子育てヘルパー派遣事業 葉酸サプリプロジェクト事業 赤ちゃん紙おむつ等購入費助成事業 歩活プロジェクト事業 外国人一元的相談窓口設置事業 病児保育事業